

水の恵みカードNo. 34

カード名	できがわうがんちく 出来川右岸地区の小ねぎ
都道府県	宮城県
市町村	涌谷町
水の恵み施設	がんどうさわ 岩堂沢ダム
住 所	宮城県大崎市鳴子温泉岩堂沢

宮城

ネギ

ヒガンバナ科 ネギ属

できがわうがん
出来川右岸地区の小ねぎ

宮城県涌谷町



仙台・宮城観光PRキャラクター むすひ丸

●ポイント解説●

本地域では、昭和58年から小ねぎが作付され、現在では3haで栽培が行われている宮城県一の生産地です。地域の農協では、「仙台小ねぎ」としてブランド化を進めています。

香り・色・味ともに良く、また長ねぎより柔らかい食感も特徴です。様々な料理に合わせやすく、地元の料理店では小ねぎを取り入れた料理も提供しています。

※出来川右岸地区は国営かんがい排水事業大崎地区の湖沼事業である農地整備事業の事業地区です。

詳しい情報は 農林水産省水の恵み 検索

●JAみどりの

<http://www.ja-midorino.or.jp/product/okeya.html>



Ver.1.0(2017.10)

水の恵み施設

がんどうさわ
岩堂沢ダム



岩堂沢ダムの基本データ

○位置：大崎市鳴子温泉岩堂沢

○形式：重力式コンクリートダム

○総長：堤高6.8m、堰長200m、貯水容量13,480千㎡

○平成21年度完成

国営かんがい排水事業大崎地区(平成6年度～平成21年度)により、江合川の上流に建設された岩堂沢ダムは、下流部の大崎市・柳井町・涌谷町・美里町の約10,400haに潤沢する大崎緑土と指される奥向灌漑の貯留地帯への農業用水の安定供給を担っています。

岩堂沢ダムは、平成22年度より、産地整備として供用を開始しています。

ダム湖は、鳴子温泉地区にあることと、下流にある南原地区がゲンジボタルとヘイケボタルの二種が飛び交う「星の里」であることから「星の里」と呼ばれています。

カード配布場所	配布場所の住所	配布日時	ホームページURL
※配布終了			